



2019年2月6日

各位

会社名 鳥居薬品株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高木 正一郎
 (コード番号 4551 東証 第一部)
 問合せ先 経営企画部
 (TEL 03-3231-6814)

「注射用フサン®10」、「注射用フサン®50」の製造販売承認の承継について

鳥居薬品株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：高木 正一郎、以下、「当社」）は、当社が有する蛋白分解酵素阻害剤「注射用フサン®10」、「注射用フサン®50」（以下合わせて「フサン」）について、日本における製造販売承認を2019年4月1日付で日医工株式会社（本社：富山県、代表取締役社長：田村 友一、以下、「日医工」）へ承継し、販売移管することで日医工と合意しましたので、お知らせします。

1. 製造販売承認承継の理由

フサンは1986年の発売以来、当社が主力製品として販売し、長きに渡り医療現場で患者様の治療に用いられてきた製品であり、現在の鳥居薬品のフランチャイズ領域である腎・透析領域の製品の一つでもあります。薬価制度の抜本改革等の環境変化を踏まえ、領域・製品毎の資源配分の見直しを行い、新製品の価値最大化への注力を進める中で、長期収載品であるフサンについては、他社への承継を進める方針といたしました。

一方、日医工はジェネリック医薬品、長期収載品も含め患者様とご家族に貢献し続けること、血液浄化薬領域でのプレゼンスを強化したいとの思いがあり、両社のニーズが合致したことで今回の合意となりました。

2. 製造販売承認承継の概要

① フサンの製品概要

販売名		注射用フサン 10、注射用フサン 50	
効能・効果	注射用フサン 10	注射用フサン 50	膝炎の急性症状の改善
			汎発性血管内血液凝固症(DIC) 出血性病変又は出血傾向を有する患者の血液体外循環時の灌流血液の凝固防止
販売開始		注射用フサン 10：1986年10月 注射用フサン 50：1989年6月	

- ② フサンの直近事業年度（2018年度）における売上高
11億円

③ 承継する内容と対価

フサンの国内製造販売承認を日医工へ承継し、当社は承継の対価を受け取ります。
対価の額については競争上の観点から、両社での協議の結果、非開示とさせていただきます。

3. 相手先の概要

(1) 名称	日医工株式会社	
(2) 所在地	富山県富山市総曲輪一丁目6番21	
(3) 代表者の 役職・氏名	代表取締役社長 田村 友一	
(4) 事業内容	医薬品、医薬部外品、その他各種薬品の製造販売輸出入等	
(5) 資本金	199億76百万円	
(6) 設立年月日	1965年7月15日	
(7) 純資産	100,646百万円（2018年9月30日現在）	
(8) 総資産	281,722百万円（2018年9月30日現在）	
(9) 大株主及び 持株比率 (2018年9月30日 現在)	株式会社 TAMURA	7.61%
	株式会社北陸銀行	4.74%
	株式会社拓	3.56%
	田村友一	3.00%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.37%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2.23%
	ニプロ株式会社	2.21%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	2.02%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口5）	1.66%
日医工従業員持株会	1.41%	
(10) 上場会社と 当該会社 の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者へ の該当状況	該当事項はありません。

4. 製造販売承認承継のスケジュール

(1) 取締役会決議日	2019年2月6日
(2) 契約締結日	2019年2月6日
(3) 製造販売承認承継日	2019年4月1日

2019年4月1日以降は、日医工が製造販売元としてフサンを販売するとともに、情報の提供と収集を行い、製品の安定供給を実施します。

なお、2019年4月1日以降、日医工における製造体制が整うまでの一定の期間、鳥居薬品は日医工よりフサンの製造を受託する予定です。

5. 今後の見通し

本件製造販売承認の承継が当社の2019年度業績に与える影響については、本日公表しました当社の2019年度業績予想に織り込んでおります。

以上